

平成25年度一般会計当初予算 290億円を可決

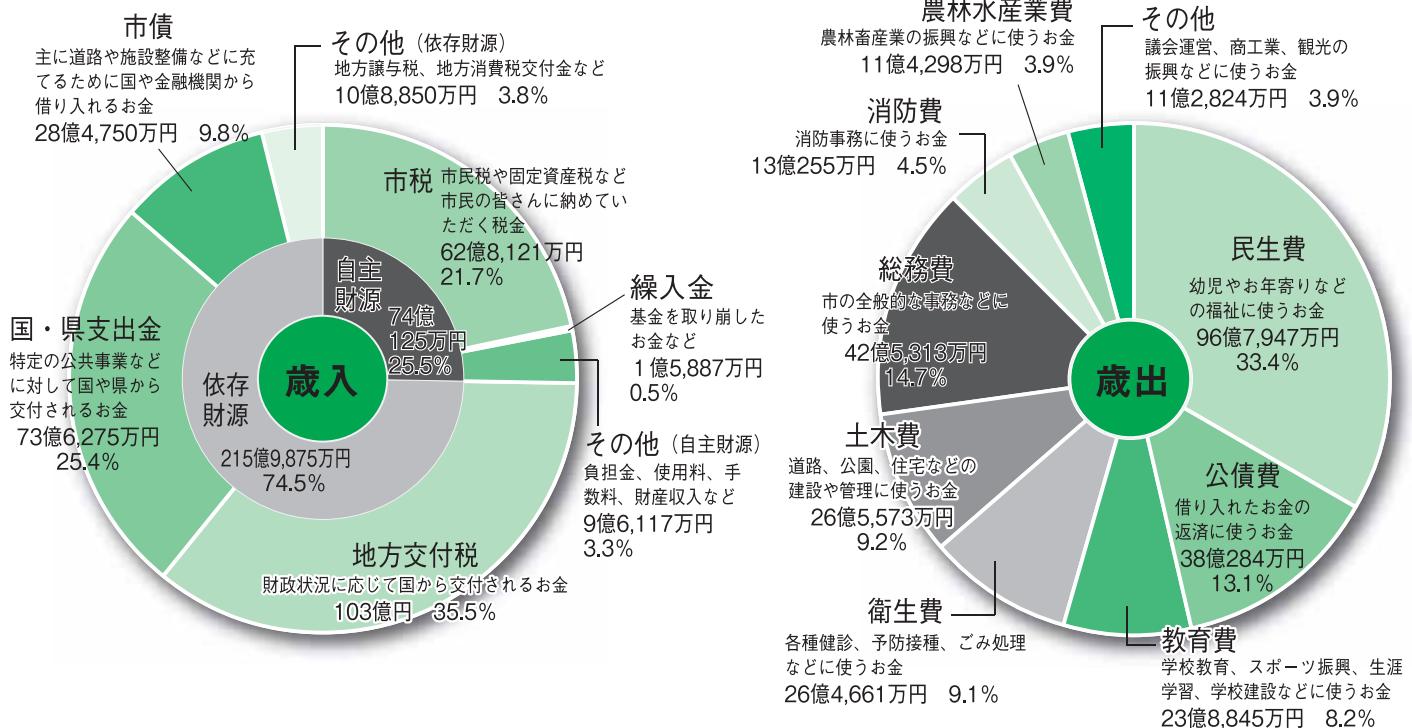
～十和田市の元気につながる取り組み、将来負担の軽減につながる取り組みに重点的に配分～

予算審査特別委員会

平成25年度の一般会計、特別会計、企業会計の各予算は、3月14日、15日、18日に開催された議員全員で構成される予算審査特別委員会の場で審議されました。主な質疑は次ページに掲載しています。

一般会計以外の予算については、広報とわだをご覧ください。

■一般会計当初予算290億円の内訳（1万円未満は四捨五入）



～市政に届いた市民の声～

市民の代表である議員が、一般質問などで取り上げたことが実施されます

○公共施設白書作成事業

事業の趣旨 公共施設の実態を把握し、将来の施設のあり方を検討するために、基礎的資料を作成する

【議員は、公共施設の維持管理や更新のため、建てかえ時期や費用の見通しを網羅した白書作成の必要性を訴えました】

○八甲田パノラマパークゴルフ場トイレ整備事業

事業の趣旨 スタート地点にもトイレを設置する

【議員は、プレースタート地点にトイレがないことによる利用者のマナーの悪さを指摘し、トイレの設置を訴えました】

○郷土学習充実事業

事業の趣旨 郷土の魅力を認識し、愛着と誇りを持てるよう、小学校が校外学習で奥入瀬渓流や十和田湖を訪れる際の費用の一部を負担する

【議員は、奥入瀬渓流や十和田湖に行ったことがない小学生が多いことを指摘し、郷土教育の必要性を訴えました】

この他にも、町内会への街路灯の電気料補助、子ども医療費給付事業の拡充、新渡戸記念館のトイレ改修、小中学校のトイレ改修（洋式トイレ設置）など、さまざまな事業に市民の声が反映されています。